

(様式2)

令和5年度 必読書・推薦書リスト

学校名	横須賀南	高等学校	学校整理番号 (3桁)	079
-----	------	------	----------------	-----

コメント欄(必読書・推薦書の選定に当たっての各校の特色を生かした視点などを200字以内で記載してください。)

本校の教育目標の1つに「他者への理解を深め、ともに支え合い人や社会との関わりを大切にする福祉の心を育む」とあります。ともに支え合う社会を考え、自分がどう自立していけばいいのかを考えるヒントとなる本を紹介します。

※20冊以内としてください。

NDC (3桁)	書名	作者名	出版社	概要
159	やりたいことが見つからない君へ	坪田 信貴	小学館	やりたいことがないと言って焦っていたり悩んでいる人へ。本当はその悩み自体が本人の宝物であり、今後の人生を築く上での土台なのだと教えてくれます。
159	「どうせ無理」と思っている君へ	植松 努	PHPエディターズ・グループ	自信が持てない人へ、夢を持ってほしい、夢をかなえるためのスタートを切ってほしいと書かれた本です。
372	6カ国転校生ナージャの発見	キリーロバ・ナージャ	集英社インターナショナル	小学校から中学校まで6カ国の地元の学校で過ごした著者がその体験をもとにたどり着いた考えとは。国によって教育のスタイルがこんなに違うのかと驚かされます。
312	13歳からの地政学	田中 孝幸	東洋経済新報社	世界で起こる紛争。困窮する国々。地球儀をみながら考えてみるようになるほど理解できることも。では、その先は？これからをよりよく生きることを考える一つの材料だと思います。
372	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 1、2	ブレイディ みかこ	新潮社	息子が公立の中学校に入学したことで直面するイギリス社会の縮図のようないろいろな出来事。どうすれば最善なのか…。自分にできることは何なのか。息子がとる行動に頼もしさを感じます。
913	両手にトカレフ	ブレイディ みかこ	ポプラ社	「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」では書けなかったティーンのを物語にしたと作者は言っています。誰にも助けを求められずにいた少女がラップのリリックを書くことで少しずつ彼女自身の世界を変えていく姿が頼もしく、また、彼女を支えたいと思う人々がいたことに安堵します。
913	街に躍ねる	川上 佐都	ポプラ社	物知りで絵の上手な兄が大好きな小学生の晶。けれど兄は不登校でコミュニケーションをとるのが苦手だし集中すると走り出してしまう癖がある。周りと違うことに本人も家族も苦しみながらも自分らしい生き方を模索する物語。
726	バスが来ましたよ	由美村 嬉々 文 松本 春野 絵	アリス館	難病で視力を失った男性が10年以上にわたり地元の小学生に助けられながらバス通勤を続けた実話をもとにした絵本。子どもたちが次々と渡した助け合いのバトン。心温まります。
726	老人ホームに恋してる。	大塚 紗瑛	祥伝社	介護職1年生の作者がつづる老人ホームでの利用者さんたちとの日常。利用者さんたちに困らされたり、逆に励まされたり…。老人ホームコミック・エッセイ。
519	大きな大きな大きな足あと	ロブとトム・シアーズ著 きたむらさとし 訳	創元社	地球上のすべての人間を合体した合体人間の大きさをどれくらい？では合体動物たちと大きさを比べたら？大きさから知る環境問題。